

スポーツフェスティバル 競技注意事項

- 1 本大会は、2022年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会競技注意事項によって実施する。また、小学生について、一部で「友の会ルール」を適用する。
- 2 ナンバーカードおよび腰ナンバーカードについて
 - (1) ナンバーカードは不要。
 - (2) 400mまでの種目は腰ナンバーカードは不要。1000m, 1500mはプログラム記載の番号(名前の前の数字)の腰ナンバーカードを入場時に受け取り、ズボンの“右”こしやや後方に付属の安全ピンで固定しておく。競技終了後は、フィニッシュ地点にあるかごに必ず返却する。
- 3 ウォーミングアップについて
 - (1) 8時から9時までは、準備に支障のない範囲で、競技場内で行える。
 - ① レーン使用区分は原則として次のとおり。
トラック内のブルータータンはジョギング、ウォーキング
1・2レーンは中・長距離、3～5レーンは流し、6～9レーンは短距離
 - ② トラックを横切の際は、走ってくる人がいないか十分確認をする。
 - (2) 9時以降は、バックストレートで競技に支障のない範囲で行える。
 - (3) トラック内での逆走はしない。
 - (4) トラック内では他の競技者との接触に対し、特に注意する。
 - (5) 投擲および跳躍競技の練習についてはピットにおいて係員の指示のもと行うこと。
- 4 開門、入場、招集、退場について
 - (1) 8時に開門する。競技開始時間が10時より前の種目は、8時から入場できる。それ以降の種目は、競技開始2時間前から入場できる。コロナウイルス感染防止対策として、競技開始2時間前より早く会場に来ない。
 - (2) 競技場に入場する際、第4ゲート(100mスタート付近)の受付係に体調管理チェックシートを提出する。体調管理チェックシートが提出できない者は出場を認めない。
 - (3) トラック競技の招集(競技開始30分前～20分前)
 - ① タイムテーブル記載の招集時間の間に第4ゲートテラス下に集合し、競技者係に種目、組、レーンを伝え、チェックを受ける。時間に遅れた者は棄権とみなし、出場を認めない。
 - ② 招集時間終了後、係の指示を受け、スタート地点に移動する。
 - (4) フィールド競技の招集(競技開始20分前まで)
 - ① タイムテーブル記載の集合時間までに、各自でピット(競技場所)へ集合する。
※ピットに移動する際は、トラック種目の競技者に注意すること
 - ② 競技役員に試技順を伝え、チェックを受ける。時間に遅れた者は棄権とみなし、出場を認めない。
 - (5) 競技が終了した競技者は、外周ブルーレーンを通して第4ゲートより速やかに退場をすること。

5 競技について

(1)トラック競技について

- ①スタートは合図を英語とし、同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
- ②スタート方法とスターティングブロックの使用は次の通りとする。

種 目	スタート方法	スターティングブロック
1, 2年生50m	スタンディングスタート	使用しない
3年生50m	スタンディングスタートか クラウチングスタート	使用してもしなくても どちらでもよい
4年生50m 5, 6年生100m	クラウチングスタート	

- ③レーン使用の競技では、フィニッシュ後も他の競技者の安全のために、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を減速し止まる。

(2)フィールド競技について

- ①走幅跳は、3回の公式練習後、3回の試技ができる。
- ②走高跳の最初の高さは1m00とし、以後は5cmずつ上げていく。ただし、天候により変更する場合がある。

6 スパイクを使用してもよい。スパイクピンは全天候用の物を使用し、トラック・フィールドともに7mm以下を使用すること。ただし、走高跳は12mm以下の物を使用する。裸足で競技することは禁止する。

7 各種目(学年別)に優勝した競技者には、本部にて賞状を授与する。

8 主催者は競技中の傷病に対し、応急手当のみ行う。また、大会開催中の事故・傷病への補償は、大会側(豊川市)が加入した保険の範囲内で行う。

9 各種目の記録は、競技場には掲載せず、豊川陸上競技協会HPに掲載する。

10 貴重品類の管理は各自で行い、盗難等に注意すること。

11 「新型コロナウイルスに関する感染症予防対策について」をよく読み、厳守すること。

○豊川陸上競技協会HP <https://toyokawaaa.com/>

○Web速報(スタートリスト・競技結果) <https://toyokawaaa.com/sokuho/221016.htm>

